



平成 29 年 4 月 27 日

各 位

会 社 名 日 立 マ ク セ ル 株 式 会 社
代 表 者 名 取 締 役 社 長 勝 田 善 春
(コード番号：6810 東証第一部)
問 合 せ 先 ブ ラ ン ド 戦 略 統 括 本 部
コーポレートコミュニケーション部
(TEL. 03-5715-7061)

特別損失の計上に関するお知らせ

当社は平成 29 年 3 月期決算において以下のとおり特別損失（減損損失）を計上しましたので、お知らせします。

記

1. 特別損失の計上について

(1) 連結決算（固定資産の減損損失）

主に、当社の連結子会社である無錫日立マクセル有限公司においてリチウムイオン電池の収益性の悪化に伴い、「固定資産の減損損失に係る会計基準」に基づき、平成29年3月期決算において減損損失として特別損失に計上したこと、同じく当社の連結子会社であるMaxell Europe, Ltd.、及び当社においても固定資産に係る減損損失を計上した結果、合計3,925百万円の特別損失を計上しました。

(2) 個別決算（関係会社株式評価損）

当社の連結子会社であるMaxell Europe, Ltd. およびマクセルスマートコミュニケーションズ（株）の財政状態悪化に伴い、関係会社株式評価損3,791百万円を計上しました。

なお、上記の個別決算における事項は、連結決算においては相殺消去されるため、連結業績への影響はありません。

2. 業績に与える影響

本件につきましては、本日公表した「平成29年3月期 決算短信（連結）」の業績に反映しておりますので、今後の業績に与える影響はありません。

以 上